

# 学校だより



富士南小学校  
学校評価号

平成 31 年 2 月 19 日

## 富士南小学校教育アンケート集計結果をお知らせします

お忙しい中、教育アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様から、学校の教育活動に御理解をいただいていることが分かりました。そうした中にも、学校で改善していくべき御意見もいただきました。子どもたちの心身の健やかな成長や学校教育目標実現に向けて更に努力を続けていきたいと考えています。

アンケート結果を紹介いたします。家庭と学校・地域が協力して子どもたちのより良い成長に向けて努力していきましょう、今後とも、御支援と御協力をよろしくお願いします。

今年度は「自分からあいさつ 自分から行動」を重点目標にして、挨拶が進んでできる子、挨拶をきっかけに周りに目を向け、気付いたこと

に自分から行動できる子の育成に取り組んできました。

挨拶に関する質問事項5について、多くの子どもたちは「進んであいさつ」ができています(85.0%)。保護者の皆さんも(76.4%)同様に挨拶がおおむねできているととらえています。一方、教職員は子どもたちがもっと挨拶ができるのではないかと厳しい評価(50.0%)になっています。そのため来年度も引き続き「自分からあいさつ 自分から行動」を重点目標にし、更に挨拶への意識を高め、その声が家庭や地域にも響くようにしたいと考えています。引き続き相手や場面を意識した気持ちの良い挨拶について道徳科はもちろん、教育活動全体で考えられるようにしていきます。地域での声掛けの御協力をお願いします。

質問事項10「友達にいやがることをしない。」については、88.2%の子どもたちが、AあるいはBと答えています。また、質問事項1、2からも分かるように、多くの子どもたちが、学校生活を楽しく(91.8%)、友達と関わり合いながら過ごしていること(94.0%)が分かりとてもうれしく思います。各学級で4月から7月までに人間関係づくりプログラム(学級活動)を実施したり、年3回子どもたちにアンケートを取って目を行き届か

＜児童・保護者・教職員共通項目＞		※数値はパーセントを表しています。				
A：とてもそう思う B：そう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない						
番号	質問事項	A	B	C	D	
1	お父さんは、学校で勉強や運動など楽しく取り組んでいる。(学校は楽しい)	児童	56.4	35.4	5.6	1.9
		教職員	15.0	85.0	0.0	0.0
		保護者	38.4	56.0	5.2	0.1
2	お父さんは、学校で友達と仲良く協力して生活している。(友達と仲良くできる)	児童	64.6	29.4	4.2	1.2
		教職員	26.0	71.0	3.0	0.0
		保護者	40.4	56.4	2.7	0.1
3	お父さんは、学校で勉強している内容が分かっている。	児童	46.6	40.9	9.2	2.0
		教職員	3.0	88.0	9.0	0.0
		保護者	21.6	64.6	11.7	1.3
4	お父さんは、家庭でも読書をしている。(読書が好き)	児童	48.6	28.8	15.8	5.3
		教職員	12.0	68.0	20.0	0.0
		保護者	20.7	38.8	30.7	9.6
5	お父さんは、友達や先生、地域の方々にすすんであいさつができています。	児童	44.0	41.0	11.9	2.0
		教職員	6.0	44.0	50.0	0.0
		保護者	19.8	56.6	20.9	2.3
6	お父さんは、学習や生活の中で自分からすすんで取り組んでいることがある。	児童	37.6	42.2	15.5	2.9
		教職員	6.0	68.0	26.0	0.0
		保護者	15.0	60.2	21.8	2.6
7	お父さんは、友達や先生の話を目、耳、心で聴くことができる。	児童	46.3	43.1	7.6	1.9
		教職員	3.0	76.0	21.0	0.0
		保護者	18.0	65.4	14.8	0.9
8	お父さんは、「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」が言える。	児童	66.0	25.0	6.6	1.3
		教職員	15.0	71.0	15.0	0.0
		保護者	25.5	61.2	12.6	0.4
9	お父さんは、友達を「さん」「くん」などを付けて呼んでいる。	児童	53.7	27.7	11.3	2.4
		教職員	24.0	26.0	44.0	6.0
		保護者	32.1	53.2	12.5	1.9
10	お父さんから、いじわるやいじめの話を受けない。(友達に嫌がることをしない)	児童	50.3	37.9	8.4	2.4
		教職員	3.0	91.0	3.0	0.0
		保護者	27.7	55.7	12.7	3.3
11	お父さんは、自分に良いところがあると感じている。(自分には良いところがあると思う)	児童	37.6	35.1	16.8	7.3
		教職員	6.0	68.0	26.0	0.0
		保護者	21.5	66.2	11.2	0.4
12	だまってそうじをする。	児童	42.4	41.3	11.9	2.2
		教職員	18.0	41.0	35.0	6.0
		保護者				
13	朝運動にすすんで取り組んでいる。	児童	62.1	24.9	7.6	2.4
		教職員	24.0	62.0	15.0	0.0
		保護者				
14	算数の時間に2人の先生がいて授業で勉強していることが分かりやすい。(3、4年生のみ教えてください。)	児童	64.6	23.6	5.3	3.0
		教職員				
		保護者				

ない部分の様子を調べ、気になる子には詳しく聴いて、問題を解決したりしてきました。また、児童会が中心になり各学級で、友達を大切にするためにできることについて話し合ったり、学校が明るくなり笑顔が広がるように南レターや南1グランプリを実施したりするなど、学級、学年を超えて学校全体で、様々な人と

の関わりをもつことで、いじめがなくなるように取組んできました。南レターが昼の放送で読まれると、学校中が温かい空気に包み込まれます。

このような取組をしていますが、いじめは0にはなりません。件数だけ言えば、昨年度より増加しています。これは教職員全体でいじめに対する認知が変わったからです。例えば、相手にとって良いと思ってした言動も、それによって相手が嫌な思いをするといじめとして認知される場合があります。今後もいじめの未然防止と早期発見に努めていきます。そのためには、学校と家庭の連携が不可欠です。お子さんに気になる表れがあったときには、今後も是非御連絡ください。学校では、情報を得たときには早急に対応をしていきます。普段から子どもたち一人一人に温かな声掛けをするとともに、情報収集に努め、冷静な判断と丁寧な対応を心掛けてまいります。

質問事項 11 は他の質問事項と比較すると C、D の数値が高くなっていて、自己肯定感の低い子が見られます。これは昨年度も同じ傾向でした。子ども一人一人の成長速度は様々です。学校ではその子なりの頑張りを認め、自分に自信をもてるよう支援していきます。また、成功することだけでなく、できるまでの過程や失敗も大切なことです。ですから時間が掛かることもあります。子どもたちの挑戦する気持ち、自分たちでやり遂げようとする気持ちを育てていきたいと思ひます。(自分から行動する子=自主性を育む、自分に自信をもつ)

＜保護者独自質問項目＞						
A：とてもそう思う B：そう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない						
	番号	質問事項	A	B	C	D
学校運営	15	学校便りや学年便り、保健便り、給食便りなどで、学校の様子がよく分かる。	24.7	70.0	4.1	0.9
	16	学校は、気持ちよく訪問でき、話しやすい体制ができています。	24.3	66.4	8.2	0.5
	17	学校は、家庭や地域と連携がとれている。	20.0	73.2	5.5	0.5
	18	学校職員は、お子さんのことについて話しやすい雰囲気がある。	28.1	64.9	5.6	0.7
	19	学校は確かな学力をつけるために、個に応じた指導に取り組んでいる。	13.7	66.0	18.9	1.0
	20	学校のきまりは、適切である。	22.4	71.1	4.7	0.8
	21	学校は、子どもの安全を確保する努力をしている。	30.7	65.5	2.0	0.3
家での子どもの様子	22	お子さんは、朝、自分で起きてくる。	20.4	29.6	34.1	15.1
	23	お子さんは、朝食を毎日きちんと食べている。	60.0	30.5	7.9	1.2
	24	お子さんは、お手伝いが決まっていて、やり続けている。	15.6	30.8	38.5	14.4
	25	お子さんは、家庭学習をする習慣が身に付いている。	28.5	48.6	17.7	4.6
	26	お子さんは、家でも読書をしている。	21.5	38.2	29.2	10.3
	27	お子さんの持ち物には、きちんと名前が書いてある。	20.1	60.2	18.0	0.9
子どもへの関わり方	28	我が家は、大人も子どももあいさつをする。 (おはよう、いただきます、いただきます、ただいま、おやすみ・・・など)	50.9	43.3	4.6	0.3
	29	お子さんが、宿題や持ち物を忘れないように見届けている。	21.1	54.8	20.7	2.9
	30	お子さんの良いところを見付け、ほめている。	26.5	63.2	9.3	0.3
	31	お子さんが「〇〇がほしい。」と言ったとき、がまんさせることができる。	31.1	59.1	8.7	0.3
	32	お子さんに「早く」とか「早くしなさい」を、言わないようにしている。	2.9	22.9	45.3	28.4
	33	学校や職員、御近所の悪口をお子さんの前で言わないようにしている。	35.9	56.0	6.8	0.5
	34	我が家は、地域の活動や行事によく協力したり参加したりしている。	22.4	58.3	16.2	2.2

その他、学校運営に関しては、質問項目 19 以外の項目では全て、A、B 合わせて 90% 以上の評価をいただきました。来年度も基本的には今年度と同様な形で学校を運営していきたいと思ひます。

質問事項 19 は記述による御意見も多くいただきました。「個に応じた指導」について保護者の皆様へなかなか伝わらなかったように感じています。例えば、授業中に十分に理解ができなかった子には、休み時間に分かるよう指導したり、次の授業で学びの様子を見届けたりしています。また、家庭学習(宿題)を確認する際に、間違いが多く見られたときには、休み時間に一緒に取組んだり、授業で取り上げたりしています。

授業中には子どもに応じて違う言葉掛けをしています。さらに授業では、理解に応じて複数の種類のプリントや教材を準備し、その子の学びの状況に合った学習が進められえるようにすることもあります。今後もどの子にも「できた」「分かった」「(自分が)変わった」等の学びの実感が味わえるよう個を見取り、授業改善に取り組んでいきます。

他にも保護者の皆様からいただいた御意見をもとに、学校運営や教育活動をより良くしていきたいと思ひています。今後も御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。